

持続可能性

伝と姿勢統に基づいて



私達の持続可能性への取り組みとみ歴史

馬蹄鉄。これは歴史上初めて摩耗防止対策が施された製品であり、より長く、より安定して動作し、メンテナンスの必要性が少なく、総所有コストを削減した部品が数多く登場しました。

一有般的な理解

Deloでは、持続可能性に関する以下の基本原則に従って行動をしております。

- ✓ **Avoid (回避)**
- ✓ **Reduce (削減)**
- ✓ **Compensate (補償)**

持続可能性とは、何でしょうか？

Deloroにとって、持続可能性とは脱炭素化だけに限りません。Deloroにとっての持続可能性とは、

- ✓ 気候保護と
- ✓ エネルギー効率、
- ✓ 資源保全と
- ✓ 循環型経済、そして
- ✓ サプライチェーン・デューデリジェンスなどの規制の遵守、
- ✓ 労働安全衛生、多様性、公正な労働条件などの社会的側面、
- ✓ 自社およびパートナー企業の従業員の確保。

自社独自の強み

サステナビリティとは、その伝統から産まれた姿勢であり、将来のビジネス環境においてもっとも重要なUSP(自社独自の強み)となる信念です。そこでDeloroは、2025年に2名のサステナビリティスペシャリストを採致用しました。彼の任業務は、これらの問題を専門家することです。まず最初のステップとしてVSMEレポートを作成しました。これは、規制の強度化はなく、その必性を要根本的に理するた解めに作成をしました。

第1レベルの持続可能性

Deloroは、コンポーネントの持続可能性(サステナビリティ)を高めるため、客に対して以下のような多角的な短期的・中期的施策を提供

- ✓ 部品(コンポーネント)が投入される工程の最適化コンサルティング
- ✓ そのコンポーネントが使用される具体的な適用事例に関する相談
- ✓ コストと成果のバランスを考慮し最適な解決策を見つけるための冶金コンサルティング
- ✓ Deloroでの使用済み部品の再生
- ✓ お客様からスクラップ金属を購入し、材料を再利用
- ✓ 100%商品を製造することで、子会社サプライチェーンでのGO2排出量を削減する
- ✓ Deloroの広範な製品ポートフォリオは、ワンストップでの調達を可能にします。これにより、複数のサプライヤーとの取引に伴う複雑な物流工程を排除し、GC02排出生の削減を実現します。

Deloroでは、あらゆる企業分野における研究開発を通じて、持続可能性のための新たな選択肢を絶えずに生み出しています。

第2レベルの持続可能性

Deloroは、115年以上の歴史を誇り、お客様から厚い信頼をいただいております。今も信頼出来るパートナーとして、Deloroは

- ✓ お客様とのオンボーディングの需に要答え、サテナスピリティウェブポータルで認証・監査を開始しました
- ✓ 改善提案を積極的に受け入れるオープンな企業文化を構築しています
- ✓ 冶金承認を得た鑄造工場および機械の残材のオンサイトリサイクルを実施しました。
- ✓ 冶金承認を得た鑄造工場及び機会の残材のオンサイトリサイクルの実施：
 - 紙コップではなく、再利用可能なメタルカップ
 - Deloro社で利用されている車両の70%が、電気自動車
 - 光源は、すべてLEを使D用
 - その他多数.....

全の対策は、持続可能性という理だけ由ではなくてエネルギー人材料といった次肖人の久由の入過ともに安価にはならないも含めて財健全もに入れております。VSLMポーエト(非欧上場中小企業向けサテナスピリティ報告基準)において、具体的な脱炭素化措置は不可欠な項目です。そのため、成果を最大化するための体系的な取り組みが求められます。

